

マンション用 ベースプレート門柱 施工説明書

- この度は、当社製品をご採用いただき誠にありがとうございます。商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この施工説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

注意事項

施工にあたっては次の点をご確認ください。

◎設置場所・位置について



- ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離（はくり）、また排気ガスによる腐食の原因になります。
- 外開きタイプは、開閉時に扉が通路面などへ飛び出さない位置に設置してください。

◎施工時の注意事項

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。

- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
- 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- 養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。



- 本体に乗ったり、揺すったりしないでください。
- 本体に雨具・洗濯物・布団等を載せないでください。



- 各ボルト・ビス類は、確実に締め付けてください。
- 無理にボルト・ビスを締め付けしないでください。破損の原因となります。



施工完了後は、扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。

梱包明細

- 施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いが確認してください。
- 説明書に記載している部材・部品（ビス含）以外は使用しないでください。

梱包名称	梱包内容	※表内の（ ）は個数を表しています。
ベースプレート門柱	ベースプレート門柱 (2)	
ベースプレート (別売品)	ベースプレート (1)・ベースプレートカバー (孔加工有・無各1)・φ4×12トラスタッピン1種 (2) φ4×13セルフドリリングビス (細目) (1)・補強板 (4)・グリップアンカー (4)・M10×25セムスボルト (4) φ5×16トラスタッピン3種 (5)・M5用平座金 (5)・M5用バネ座金 (5)・施工説明書 [ME-2155] (1)	

■施工工事店様、販売店様へのお願い


- 「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この施工説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

施工完了日	年	月	日
施工工事店	TEL ()		-
販売店	TEL ()		-

株式会社LIXIL

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室

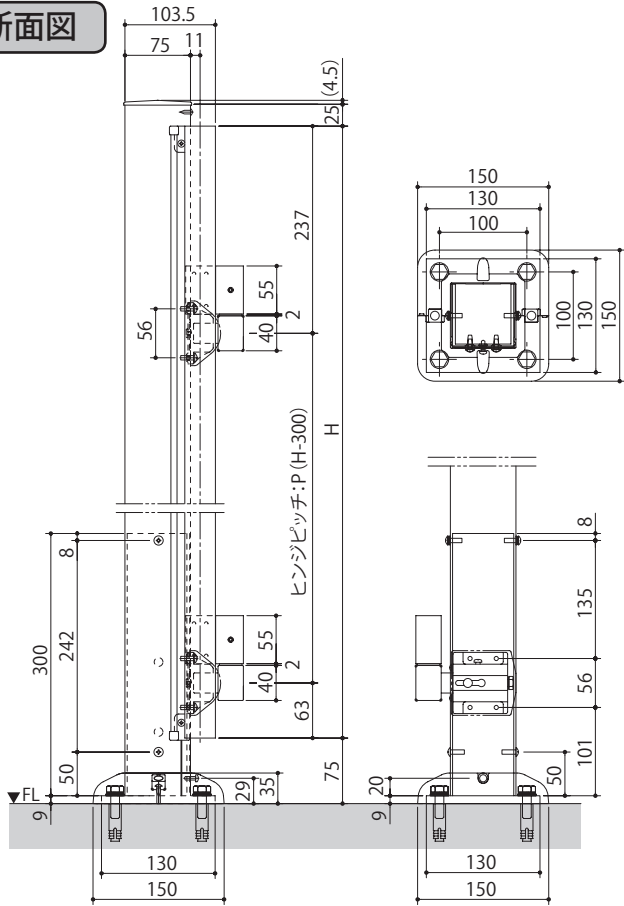
 0120-126-001

LIXIL インターネットホームページ
<http://www.lixil.co.jp>

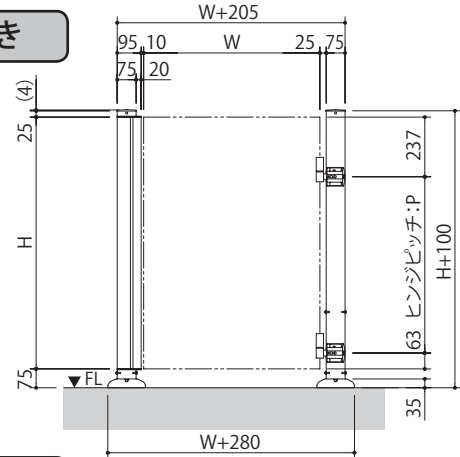
納まり図

●施工前に必ず確認してください。

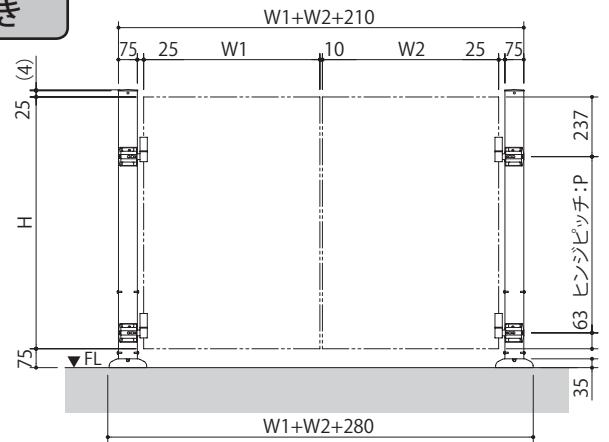
縦断面図



片開き



両開き



1 ベースプレートの取付け

①ベースプレート門柱をベースプレートに取付けてください。

●ベースプレート門柱

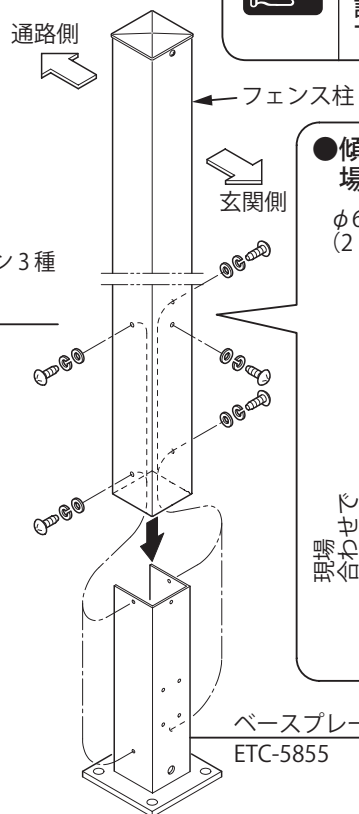
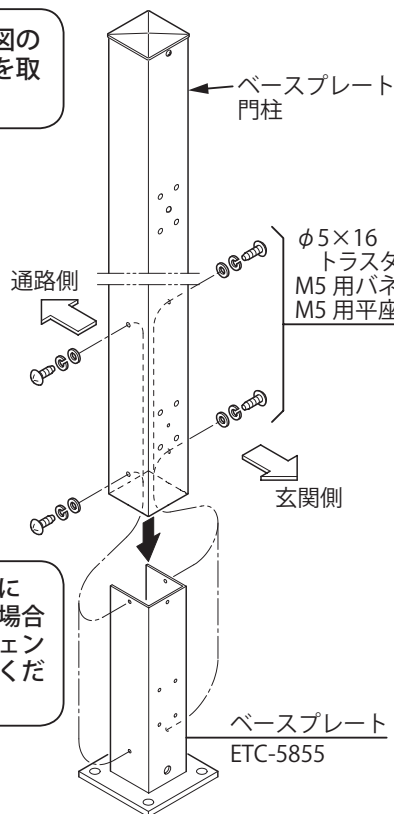
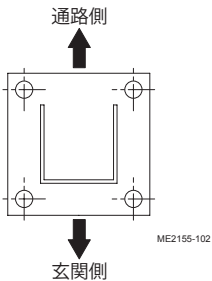
●フェンス柱

傾斜地対応フェンス柱の場合は、柱のレベルを確認後、柱下部を切詰め、下孔をあけてください。



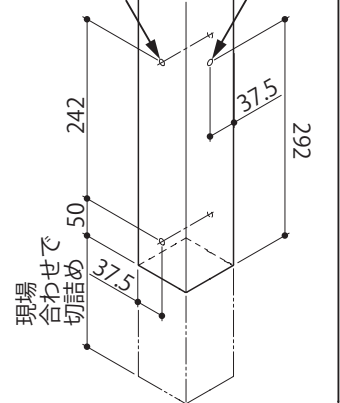
ベースプレートが下図の向きになるように柱を取付けてください。

●ベースプレートの向き



●傾斜地対応フェンス柱の場合


φ6.5 孔(通し)
(2ヶ所)





ベースプレート門柱にフェンスを取付ける場合は、同様の手順でフェンス柱の施工を行ってください。

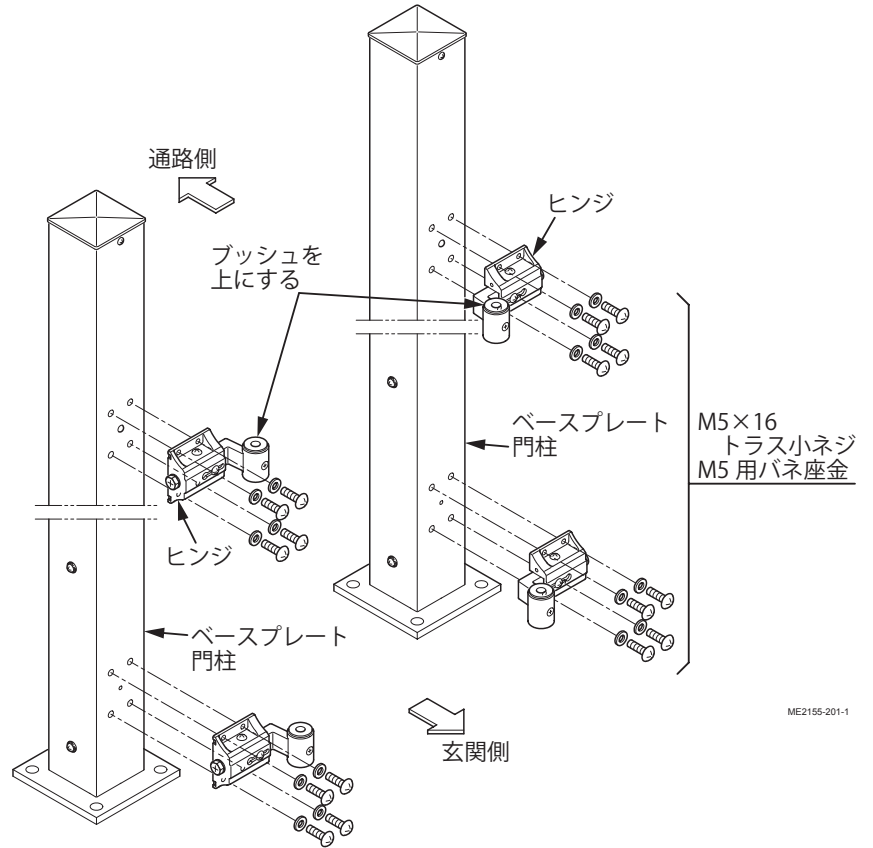
2 ヒンジの取付け

- ①ヒンジに付属の施工説明書を参照して、ベースプレート門柱にヒンジを取付けてください。
- ②同様に、ヒジツボを門扉に取付けてください。

 参照する施工説明書
・ヒンジセット梱包内
「形材門扉ヒンジセット・戸当り部材セット」
[ME-2135]

 施工前に開き勝手・ヒンジ・ヒジツボの向きの確認をしてください。


 ベースプレート門柱には左右の区別はありません。




ME2155-201-1


3 戸当り部材の取付け (※片開きの場合)

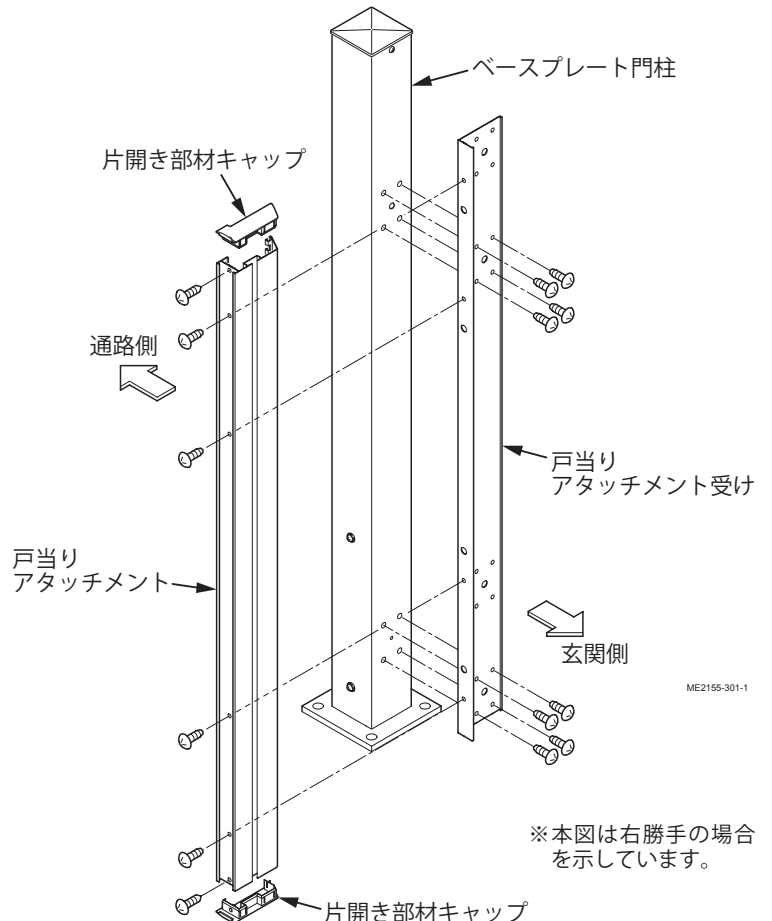
- ①ヒンジセット梱包内の施工説明書を参照して、ベースプレート門柱に戸当り部材を取付けてください。

 参照する施工説明書
・ヒンジセット梱包内
「形材門扉ヒンジセット・戸当り部材セット」
[ME-2135]

 ベースプレート門柱には左右の区別はありません。

- ②錠に付属の説明書を参照して、錠受けを戸当りアタッチメントに取付けてください。

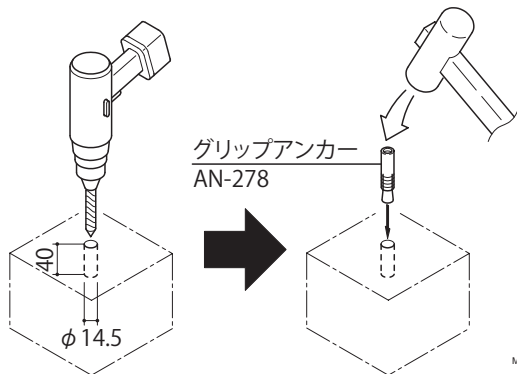
 参照する説明書：錠に付属の説明書



ME2155-301-1

4 柱の設置

- ①図を参照して、GL面にφ14.5mm・深さ40mmの下孔をあけてください。
- ②グリップアンカーを打ち込んでください。

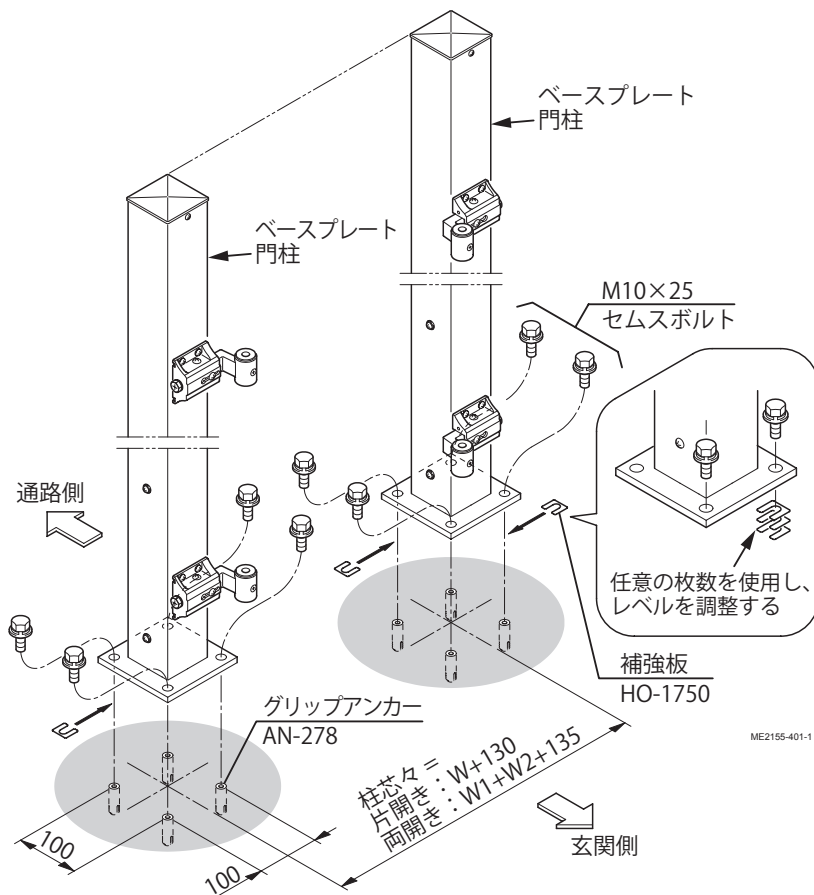


- ③「納まり図」で設置位置を確認し、門柱を設置してください。

●水平・垂直レベルを確実に合わせてください。

※正確に合わせないと、門扉が吊り込めなかったり、施錠不良の原因となります。

●垂直レベルの調整には、補強板を使用してください。



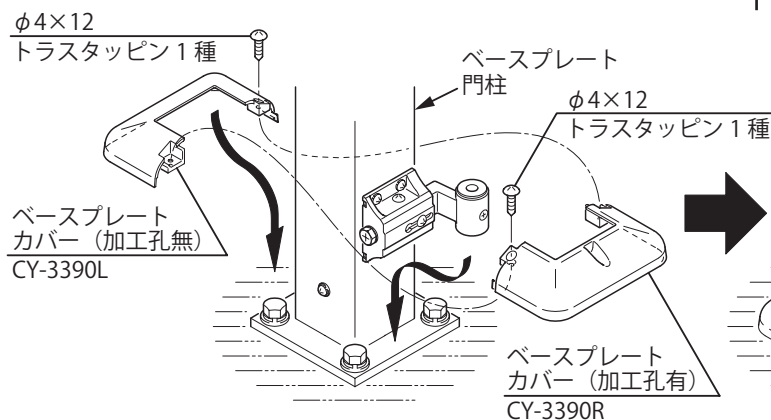
5 ベースプレートカバーの取付け

- ①ベースプレートカバーをビス止めして組合わせてください。



ベースプレートカバーには前後の区別があります。
※加工孔有をヒンジ側に取付けてください。

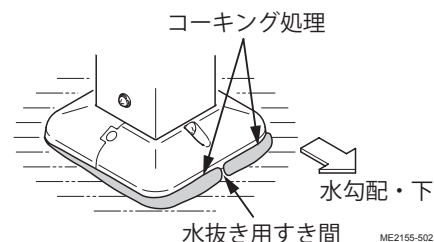
- ②ベースプレートカバーを門柱にビス止めして、固定してください。



- ③ベースプレートカバーとフロアのすき間が気になる場合は、コーキング処理を行ってください。



水勾配の下側に、水抜き用のすき間をあけてください。



6 落とし錠および落とし錠受けの取付け (※両開きの場合)

- ①落とし錠に付属の施工説明書を参照して、落とし錠を取付けてください。
- ②「形材門扉ヒンジセット・戸当り部材セット」の施工説明書を参照して、落とし錠受けを取付けてください。



参照する施工説明書

- ・ヒンジセット梱包内：「形材門扉ヒンジセット・戸当り部材セット」[ME-2135]
- ・戸当りセット梱包内：落とし錠の施工説明書